

第16回サマーキャンプ in 滝畑



ヘルメット着帽、滝畑ダムの見学



ダム上流の川辺でマスのつかみどりを楽しむ



丸太切りに挑戦、サイズはピッタリ！



プールでの宝探し、どうでしたか



美味しそうに食べているバーベキュー

第16回サマーキャンプを7月16・17日に滝畑ふるさと文化財の森センターで行いました。

長野小学校・小山田小学校の4年生から6年生の96名が加しました。先生・リーダー・グバル・青少年補導員・長野高校のボランティア・健全育成会の会員計82名がスタッフとして

て参加しました。

1日目は、滝畑ダムを見学し、ダム見学に続いて毎年好評のマスのつかみ取りです。新鮮なマスを塩焼にしてお弁当と一緒に食べました。午後は、センターに移動し丸太きり、プール遊びです。夕食は、お待ちかねのバーベキュー、自分たちで野菜を切ったり、食器を準備したり、

炭火で焼く肉や野菜をお腹いっぱい食べました。

夕食後は、キャンプファイヤーです。暗くなったダムの広場を、赤いファイヤーを囲み大声を出して元気よく歌い、滝畑の夏の夜を楽しみました。

2日目は、班対抗ドッジボール大会です。試合の合間に民俗資料館の見学と記念撮影をしました。マスのつかみ取り・プールでの宝探し・丸太きり・ドッジボールとの成績を合算した結果、総合優勝は4班でした。帰りのバスでは、楽しかった思い出を胸に話も弾んでいました。

いくせい若葉

第62号

発行者 長野中学校区

青少年健全育成会

広報部

青少年センター内



夏の夜を楽しむキャンプファイヤー



熱戦が繰り広げられたドッジボール大会

広島での平和セレモニー

長野中学校

体験をさせたい」とラフティングを計画しました。

1日目は、平和記念

7月4日から2泊3日、広島方面へ修学旅行に行きました。4月11日熊本で震度7の地震が発生し、余震が頻繁に起こっているため、修学旅行は長崎から広島へと変更になりました。

急な変更のために新幹線を使うことができず、すべてバスで移動することになりました。長野中学校の修学旅行の大きな柱である、平和学習および民泊、それに加え、「体を動かし、楽しい！と思える



広島に投下された原子爆弾の説明を受ける生徒たち

公園原爆死没者慰霊碑の前で、長野中学校の平和セレモニーを行い、長野小学校・小山田小学校の子どもたちが折った千羽鶴を長野中学校の千羽鶴と合わせて捧げました。平和宣言をしたあと、学年全員で「大地讃頌（だいちさんしやう）」を混声四部合唱しました。平和宣言は大きな声で立派にでき、「大地讃頌」も美しく力強いハーモニーに心が震え、涙が出ました。その後平和記念資料館の見学をして、しまなみ海道を通り、愛媛県奥道後温泉のホテルに宿泊しました。

2日目は朝から松山での班別フイールドワーク。いい天気でも暑かったけれども、お土産もいっぱい買い、集合場所に集まった生徒たちの元気な笑顔がまぶしかったです。そして民泊の徳島県へ。3日目は民泊から集合し、ラフティングへ。民泊でそれぞれのこ



「大地讃頌」を学年全員で力強く合唱する生徒たち

家庭へ行く時は、不安と期待が入り混じった表情でしたが、戻ってきた時の爽やかな表情から、いい経験ができたことを読み取ることができました。「美味しい料理がありました！」「と、少し涙ぐみながらのお別れをしている生徒もいました。また、ラフティングでは「行つてきまーす！」と元気よく出発する生徒、とにかく不安でいっぱい表情の生徒、いろんな生徒がいましたが、戻ってきた時はどの生徒も笑顔いっぱい「楽しかったー！」とキラキラ輝いていました。

この修学旅行は梅雨時期にもかかわらず、ほとんど雨が降ることなく、平和セレモニーも他の学校がいなかったものでゆつくりとでき、運がいいなと感じました。バス移動だったので酔いやすい生徒は本当に大変だったと思います。が、生徒と先生たちでDVDをつくり、趣向を凝らしたゲームやドラマなど、退屈することなくとても楽しめました。また、バス移動が長いおかげでクラスの時間が長く、より仲良くなつて一体感が出たので良かったという担任の先生もいました。

この学年は、特に2年生の2学期の頃から、ひとつ行事を終えるごとに目に見える成長をし、どんな立派になつていくことに生徒たちの表情が自信を持ち、たくましくなつていきます。このように目に見える成長ができることは、素直で前向きな生徒が多い、長野中学校の特徴ともいえるでしょう。

子どもたちの願いいっぱい

たなばたかいろう

七夕回廊

長野小学校

7月4日、今年も長野小学校運動場の西側通路にきれいな七夕回廊ができました。学校支援コーディネーターと学校運営協議会委員が笹を調達し、その笹に、はぐくみ隊が作った短冊が飾られます。もちろん、一つひとつの短冊には、子どもたちが思いをこめた願い事が書かれてあります。昨年までははぐくみ隊の方が笹にくくりつけていましたが、今年は、各クラス



夢がいっぱい、願い事が書かれた七夕回廊

の子どもたちが短冊をくくりました。1年生には、付けるのが難しいので6年生が出向き、丁寧にくつてくれました。

24クラス分の七夕飾りは見事なものでした。「子どもたちが短冊に書いた願い事を読んでいると、それぞれの子どもが気持ちこもって涙が出てきました」と感想を寄せて下さった地域の方もおられました。短冊に書かれた願い事の一部を紹介します。

「おじいちゃんとおばあちゃんの病気がなおって、家族みんなが元気にくらせますように」「お父さんとお母さんが楽しくらせる日ようが37日ありますように」「ぼくは、テストで一〇〇点がとりたい」「どんな病気でもなおせる薬をつくって世界中の病気をなおしたい」「他にもプロサッカー選手、科学研究家、学校の先生、トリマー、おもちゃを作る人、ドーナツ屋さん、けんちくか・・・など、子どもたちの夢がいっぱい揺れていたすてきな七夕回廊でした。」



熱唱する小山田小学校6年生

社会を明るくする運動

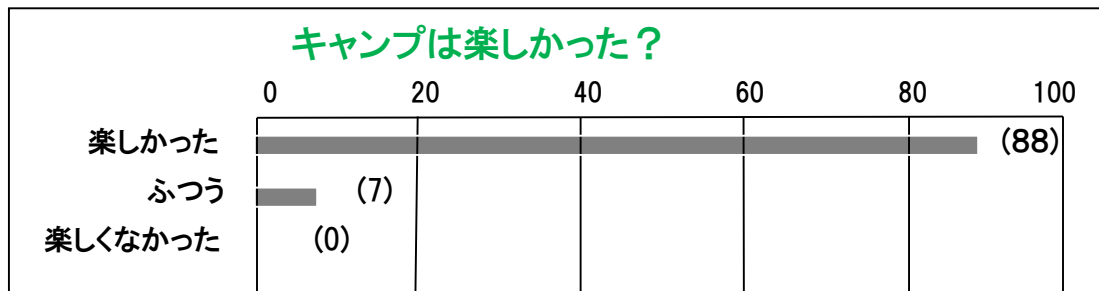
小山田小学校

全国各地で社会を明るくする運動のイベントが行われ、この河内長野市においても7月9日(土)キックスにて開催されました。そのオープニングで小山田小学校6年生が『花は咲く』の合唱とアンサンブル、そして会場のみなさんと一緒に『咲きほこる花のように』を歌いました。『花は咲く』は、

今年四月に起きた熊本地震復興への思いも込めて練習しました。アンサンブルでは、アルトリコーダーやテナーリコーダー、琴にも挑戦しました。『咲きほこる花のように』という歌は、今回初めて合唱しましたが、とても歌いやすく、教室で音楽を流すと自然と笑顔で口ずさんでいる様子が見られました。

出演後には、「よかった、感動して涙がでました。」というお褒めの言葉も頂きました。今回このような取り組みに、子どもたちの歌声という形で参加できたことをとても嬉しく思います。社会を明るくするために私たち一人ひとりにできることは本当に小さなことかもしれませんが、優しさや思いやりは人の心を温かくし、また、人への優しさや思いやりとなっていくと思います。そういう気持ちを私たち全員がもつことが犯罪を防ぎ、安全で安心できる暮らしへとつながる第一歩だと思います。

サマーキャンプ アンケート



《楽しかった理由》

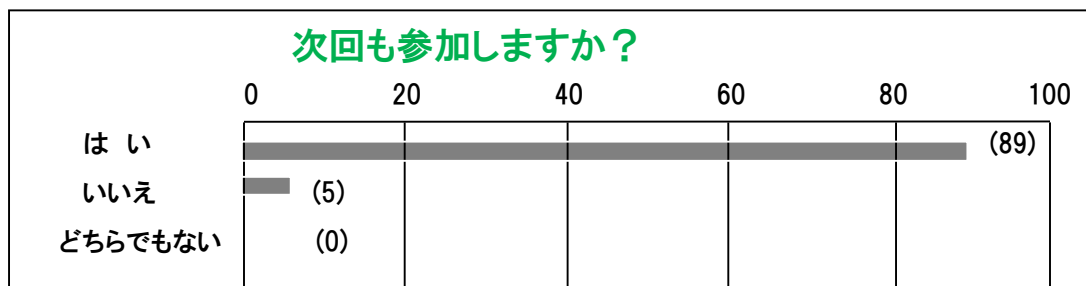
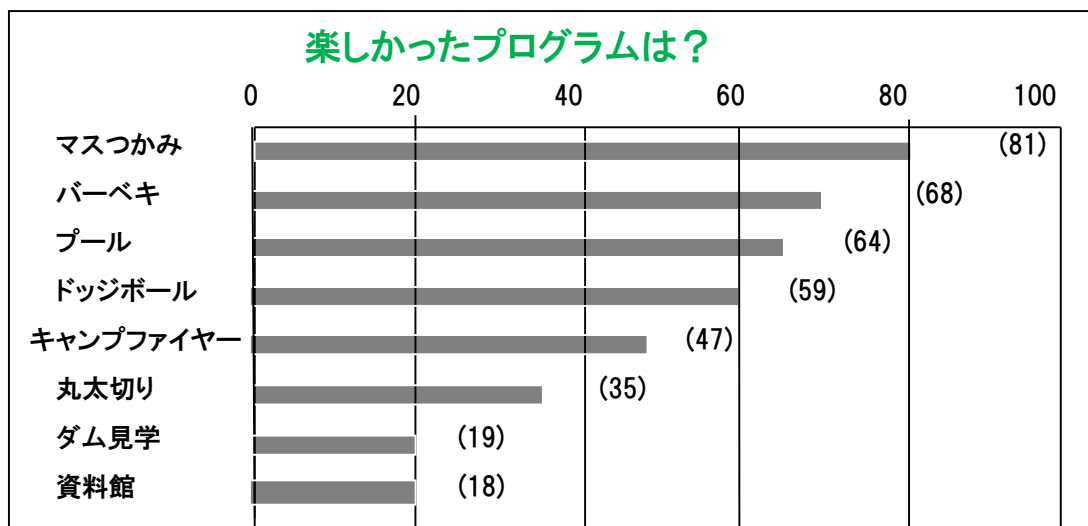
- プログラムが楽しかった(48)
- 他校、他学年と仲良くなった(12)
- 班のみんなと楽しく過ごせた(10)
- 部屋の中が楽しい(8)
- ふだんできない体験ができた(5)
- 班対こう順位がよかった(5)

《ふつうの理由》

- 暇な事が多かった
- 楽しくない事があった
- スケジュールがハードすぎる
- 夜が怖かった

《楽しくなかったこと》

回答なし



お知らせ

10月23日(日) AM9時30分～PM2時

第14回 ほのぼのフェスタ

長野中学校 校庭にて

みんなと来てね！